

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

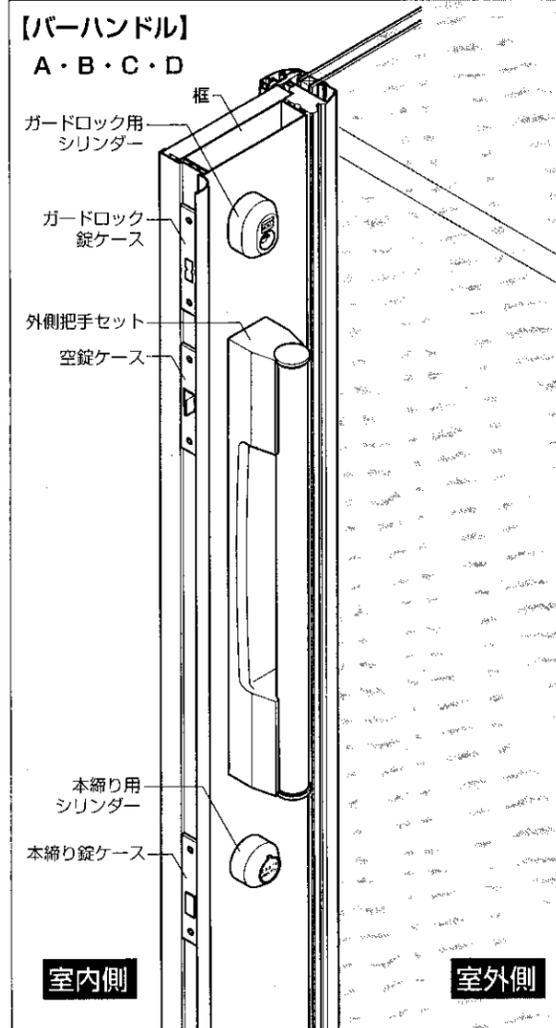
■把手セットA・B・C・D・E

名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	ゴールド又はシルバー塗装
内側把手セット	1 個	ツヤ消し黒塗装
取付け板	2 個	—
本締り錠ケース	1 個	—
ガードロック錠ケース	1 個	—
空錠ケース	1 個	—
シリンダー及び取付けねじセット	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ) /各1個、サムターンユニット/2個、サムターン取付け板ユニット/2個、M5×65(D8)皿小ねじ/4本、M5×15(D9)皿小ねじ/4本、M4×20皿小ねじ/6本、M5×10(D10)トラス小ねじ(ツヤ消し黒塗装)/2本、黒色ライナー/2個、フレ止メワッシャー/4枚
子鍵セット	1セット	オーナーキー/1本、子鍵/2本、工事用キー(コンストラクションキー)/3本
取付け説明書	1 枚	—

■固定把手セットA・B・C・D・E

名称	入数	詳細
外側固定把手セット	1 個	ゴールド又はシルバー塗装
内側固定把手セット	1 個	ツヤ消し黒塗装
取付け板	2 個	—
取付けねじセット	1セット	M5×15(D9)皿小ねじ/4本、M5×10(D10)トラス小ねじ(ツヤ消し黒塗装)/2本
取付け説明書	1 枚	—

■取付け完成図



1. 把手の取付け

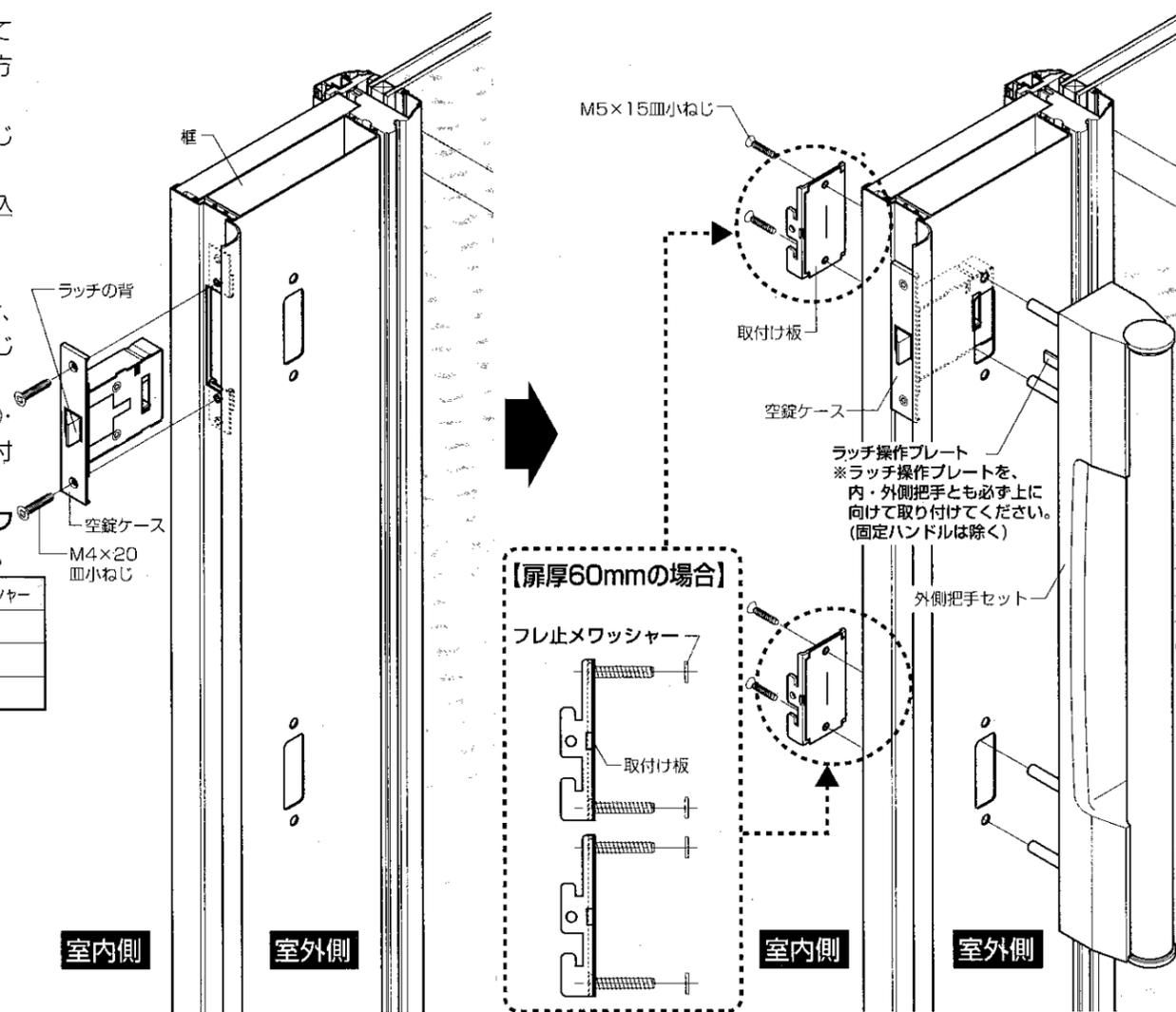
※バーハンドルタイプの図で説明していますが、プレートタイプも取付け方法は同じです。

- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで框に空錠ケースを取り付けます。
- ②外側把手セットを室外側から差し込みます。
- ③取付け板を皿小ねじで固定します。
- ④内側把手セットを取付け板へ引っ掛け、止まるまで押し下げてトラス小ねじを締め付けます。

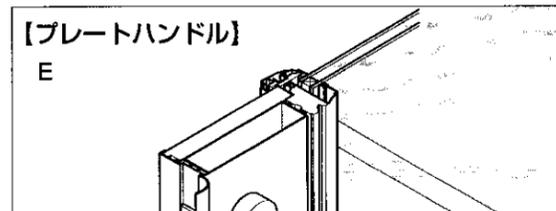
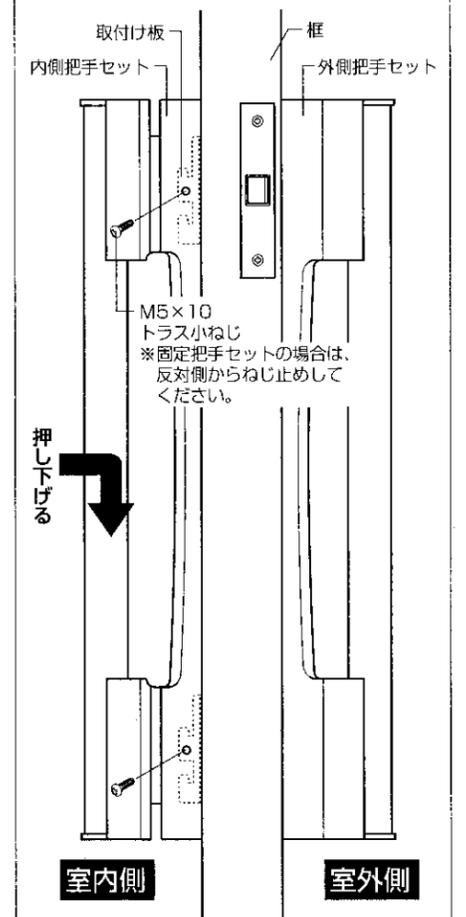
※両開きタイプの子扉には、上記②・③・④の手順で固定把手セットを取り付けます。

※扉厚が60mmの場合は、フレ止メワッシャーを必ず取り付けてください。

商品名	扉厚(mm)	フレ止メワッシャー
ボルトNX	58	不要
レグナム	60	要
アンビィTX	60	要

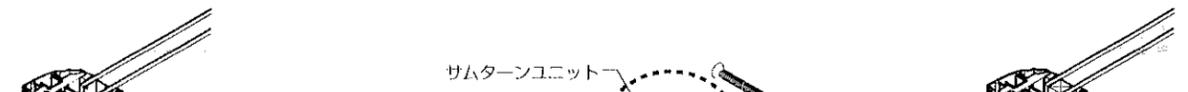


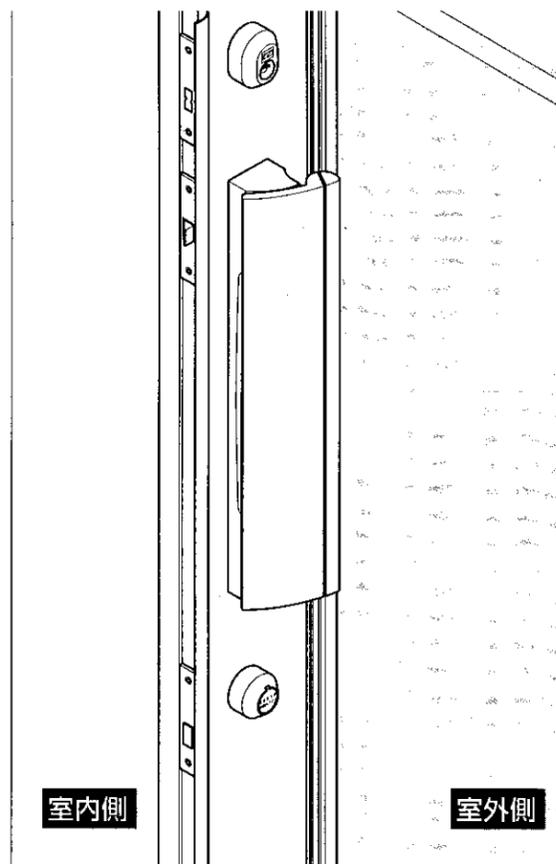
■内側把手セットの取付け



2. ガードロック錠ケース及び本締り錠ケースの取付け

- ①皿小ねじで、ガードロック錠ケースを取り付けます。
- ②皿小ねじで、本締り錠ケースを取り付けます。



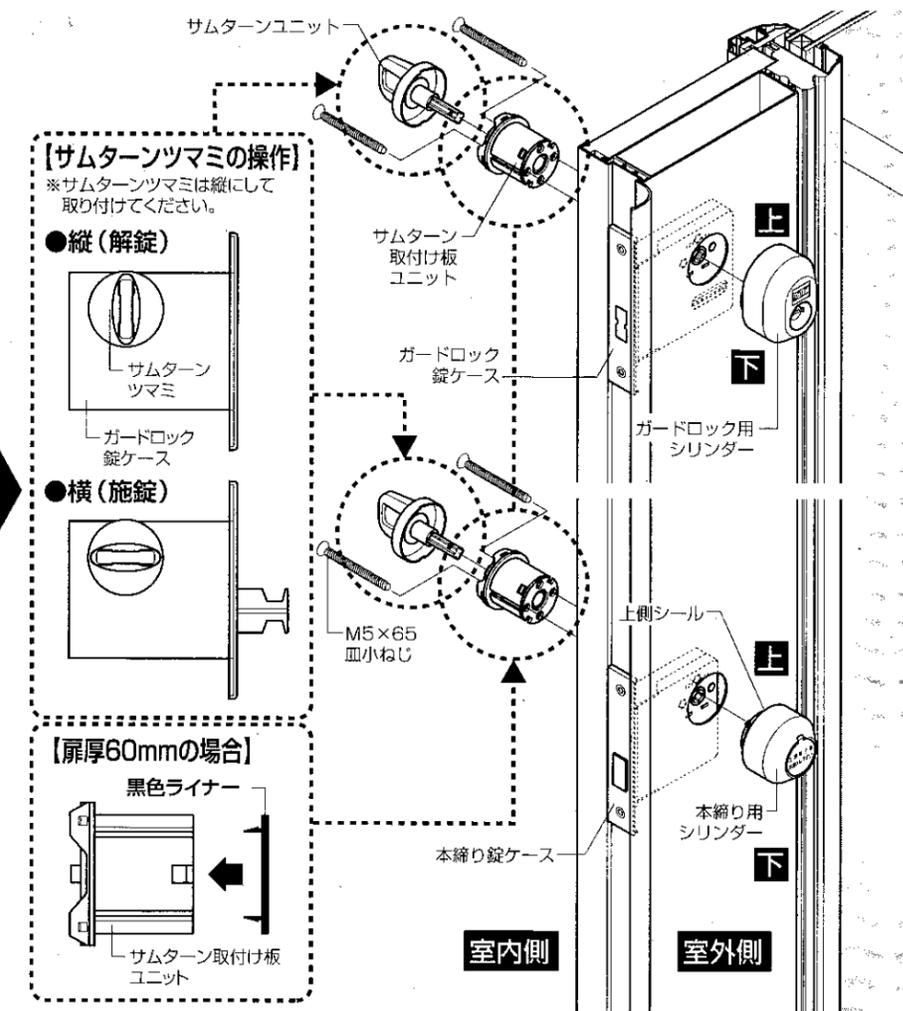
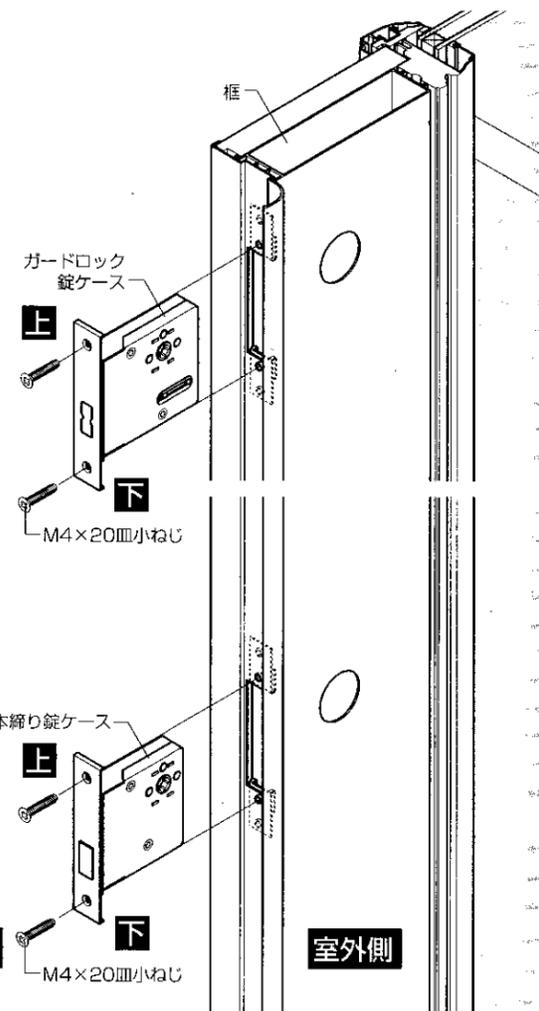


- ②皿小ねじで、本締り錠ケースを取り付けます。
- ③ガードロック用シリンダー（大きい方）のトステムマークを上に向けます。
- ④ガードロック用シリンダーの出っ張り（4カ所）を、ガードロック錠ケースの角穴に合わせて差し込みます。
- ⑤サムターン取付け板ユニットの中心の穴を、ガードロック錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじでガードロック用シリンダーに取り付けます。
- ⑥本締り用シリンダー（小さい方）の上側シールを上に向けます。
- ⑦本締り用シリンダーの出っ張り（4カ所）を本締り錠ケースの角穴に合わせて差し込みます。
- ⑧サムターン取付け板ユニットの中心の穴を本締り錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじで本締り用シリンダーに取り付けます。

※扉厚が60mmの場合は、サムターン取付け板ユニットの黒色ライナーを必ずはめ込んだ状態で取り付けてください。

商品名	扉厚 (mm)	黒色ライナー
ポルトNX	58	不要
レグナム	60	要
アンビィTX	60	要

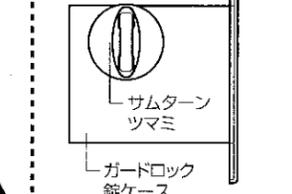
- ⑨サムターンユニットのサムターンツマミを縦に向け、サムターン取付け板ユニットにはめ込みます。



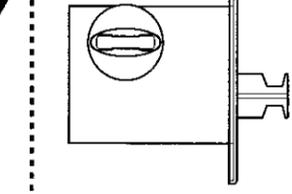
【サムターンツマミの操作】

※サムターンツマミは縦にして取り付けてください。

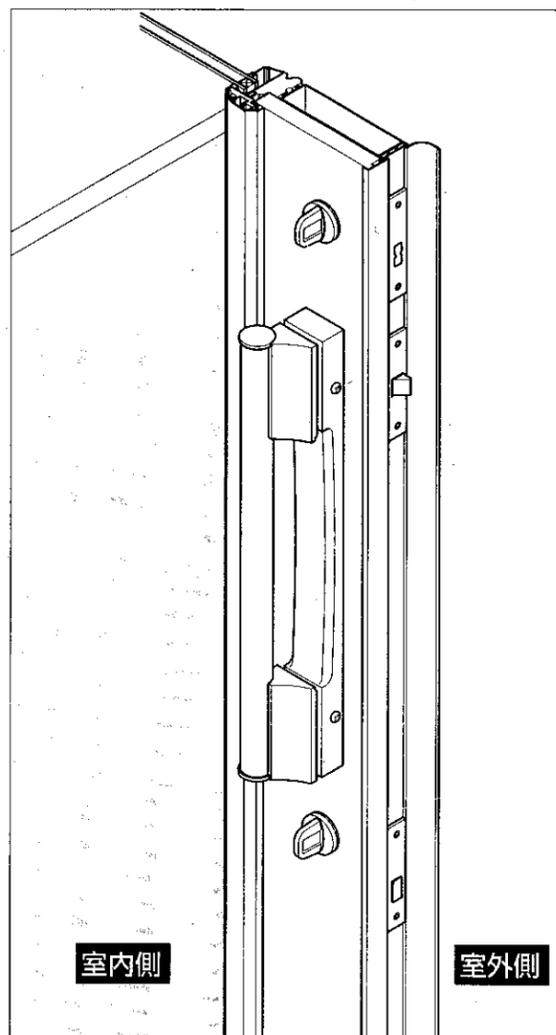
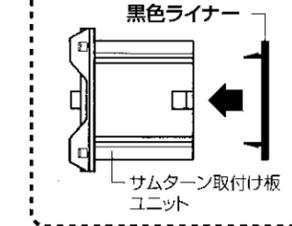
●縦（解錠）



●横（施錠）



【扉厚60mmの場合】

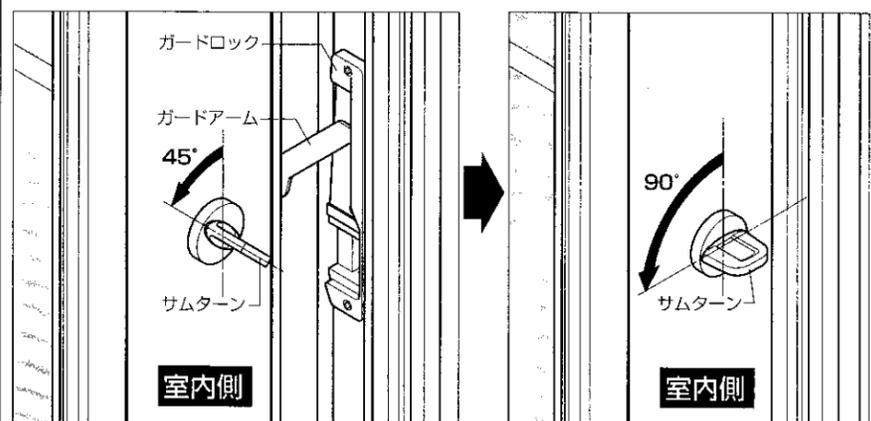


■ガードロックについて

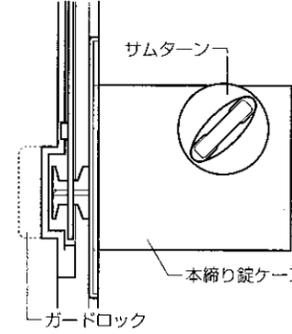
- サブロックにはガードロック装置が付いており、1つの錠でドアチェーン及び施錠をすることができます。又、室外側からもキーで操作・解除できます。
- ※サムターンを45°回すと、戸当り側からガードアームが引き出され、ドアチェーンが掛かった状態になります。
- ※サムターンを90°回すと、ドアは施錠状態となります。

【お願い】

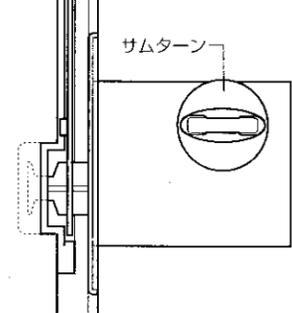
- 外枠の建付けが調整されていないと、ガードロック装置が正常に機能しないことがあります。その場合は、ガードロックの前後調整をしてください。調整後も正常に機能しない場合は、外枠に同梱の取付け説明書中の「■透き間の調整」をご覧ください。



【ドアチェーン状態】



【施錠状態】



■コンストラクション装置について

- サブロックには、コンストラクション装置が組み込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主様専用のキーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは開閉できなくなります。
- メインロックには、コンストラクション装置が組み込まれていないため、封印シールが張ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、お施主様にお引き渡しくください。

